

営農計画の準備作成

① 営農計画作成のポイント

農業は生産に必要な土地(農地)、人(労働力)、施設・機械及びそれらの取得資金はもちろん、販売までに数ヶ月以上かかるため、それまでの資金も必要になります。

また、栽培技術の取得や、生産物販売方法など様々な課題があるため、何年何月から農業を始めるという目標を定め、上記の課題を計画的に解決していく必要があります。

(1) 何をどこで(地域)作るのか？

農業は米麦・園芸・畜産などの部門があり、栽培方法や栽培できる時期も異なります。土地や気象条件にも大きく影響され、参入できる地域や経営面積も限られてきます。

(2) 農業技術の習得は？

土地や気象条件に合わせて栽培するために必要な農業技術を、どのように習得するのか、または技術を有する者を雇用するのか等、検討が必要です。

県では、基礎的な知識や技術を習得するための「とちぎ農業未来塾」を実施しています。

(3) 販売方法は？

自社で直接販売するのか、市場等へ出荷するのかにより、出荷の荷姿や流通ルート、営業方法が大きく異なってきます。また、作ったから売れるとは限りません。

(4) リスクに対する対応は？

農産物の栽培開始から出荷販売まで、短くても数ヶ月間の経営資金調達が必要です。

また、農業施設・機械等の初期投資の回収にも年数を要します。

更には天候や市況の変動により予定した生産量や販売金額が得られないこともありますので、余裕を持った資金計画が必要となります。

(5) 参入の形態は？

現在の会社形態で参入するのか、新たに農地所有適格法人等を設立して参入するのかで、必要な手続きや活用できる資金等が異なってきます。

② 主要作物経営指標(参考)

項目	単位	水稲	いちご	冬春トマト	夏秋なす	にら	秋冬ねぎ	なし	ばら	スプレー菊
出荷時期	月		11~5	11~7	7~10	1~12	8~5	8~11	1~12	1~12
栽培面積	a	3,500	40	50	40	80	50	250	50	50
必要労働時間	hr	6,880	7,546	5,526	3,212	7,695	1,785	5,260	3,624	4,987
販売量	t,万本	178.5	20.0	85.0	20.0	36.0	15.0	83,570	47.9	64.0
単価	円/kg,本	200	900	300	290	415	300	259	96	55
販売金額	千円	40,950	18,000	25,500	5,800	14,940	4,500	21,577	45,984	35,200
経営費	千円	26,083	10,591	15,063	3,449	7,499	2,154	10,961	29,183	22,706
所得	千円	14,866	7,409	9,897	2,351	7,441	2,346	10,616	16,801	12,593

※指標値については、県経営診断指標(平成24年版)等を参考に算出

農業参入に係る支援制度等

① 農業制度資金

農業へ参入しようとする法人が貸付対象となる農業制度資金には、農業近代化資金(一般資金)、経営体育成強化資金があります。※融資は、融資機関による審査があります。

② 認定農業者制度

農業経営改善計画を作成して市町に申請・認定されれば、低金利の農業制度資金の貸付対象者となる等、個人の農業者とほぼ同様の支援を受けることが可能となります。